

東京からアクセスが容易な 世界文化遺産



鬼怒川温泉、湯西川温泉など古くからの外国人保養地の一つ。平成11年に日光東照宮が世界遺産として登録されて以降、現在でも毎年3万人(旧日光市)の外国人宿泊客を誇り、外国人対応の案内所の充実など受入体制も実施。



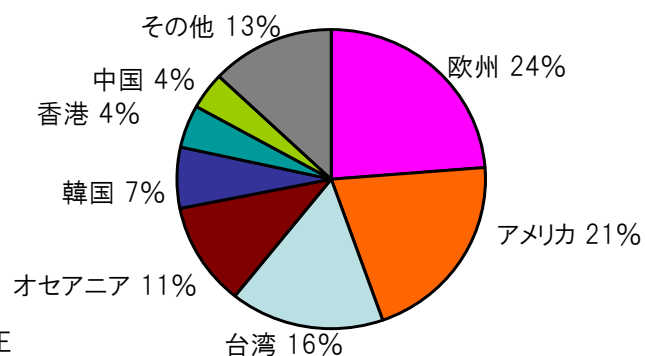
世界遺産を散策する外国人観光客

外国人宿泊者数 日光市観光統計

平成14年(2002)	3.3万人
平成15年(2003)	3.0万人
平成16年(2004)	2.9万人
平成17年(2005)	4.6万人 (旧日光地区3.0万人)
平成18年(2006)	6.3万人 (旧日光地区3.3万人)

※平成17年に市町村合併を実施。また平成18年は、鬼怒川・川治温泉地区(旧藤原町)の統計データを修正

旧日光市における外国人宿泊割合(平成18年)



魅力

- 自然
- 歴史・文化
- 温泉・リゾート
- まちめぐり・まち景観

●世界遺産とラムサール条約登録湿地(旧日光市)

世界的にその価値を認められた世界遺産「日光の社寺」、ラムサール条約登録湿地「奥日光の湿原」をあわせもち、人工美と自然美の調和を楽しめる。



世界遺産 日光東照宮 陽明門

●大自然に包まれた温泉郷とテーマパーク(旧栗山村・旧藤原町)

鬼怒川・川治温泉は、関東の奥座敷と呼ばれる温泉郷。日光江戸村・東武ワールドスクウェア・日光猿軍団などのテーマパークも豊富。また、湯西川・川俣・奥鬼怒温泉郷では、自然と一体となった癒しを体験できる。



奥鬼怒温泉

取組

- PR・誘致活動
- 案内・情報提供
- 景観保全・環境整備
- 人材育成
- 体験・イベント開催
- 交通アクセス

●伝統工芸を活かした体験メニューの充実(日光)

東照宮造営に由来する伝統工芸「日光彫」の体験により、日光の歴史・文化に触れることができる。また、土産物としてもバラエティあふれる品揃え。



整備された東武日光駅周辺

●世界遺産に相応しい街並みの整備(日光)

新たな「世界遺産の門前町」形成のため、地域の人々によって作成された「まちづくり規範」を基に、駅周辺のセットバック等を行い、世界に誇れる街並み、まちづくりを目指している。

●日本の伝統を活かした「おもてなし」(日光・湯西川)

明治6年開業のクラシックホテル「日光金谷ホテル」は、その建物が国の登録有形文化財となっており、重厚かつレトロな雰囲気を楽しめる。

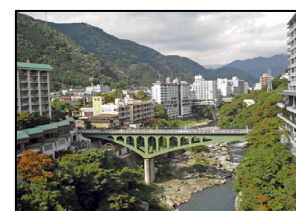
VJC地方連携事業で中国・韓国をターゲットにした誘客活動を行っている湯西川温泉では、玄関に置かれた十二単を自由に羽織り記念撮影等ができ、ゆるやかな時の流れの安らぎを体験できる宿も人気。



日光金谷ホテル

●外国人旅行者の誘致に向けた活動(鬼怒川)

鬼怒川・川治温泉観光協会では、日本人旅行者の減少により疲弊が進んだ鬼怒川温泉の再生のため、訪日外国人誘致委員会を組織し、海外へのミッション派遣やトラベルマートへの出展など積極的なイニシアチブを示し活動している。



鬼怒川温泉全景

(社)日光観光協会 TEL:0288-54-2496
 URL: <http://www.nikko-jp.org>
 NPO法人 湯西川・川俣・奥鬼怒温泉観光協会 TEL:0288-97-1126
 URL: <http://yunishikawa-kawamata-okukinu.jp>
 NPO法人 鬼怒川・川治温泉観光協会 TEL:0288-77-2052
 URL: <http://www.kinugawa-kawaji.com/>